

～ここまでの所感～

北斗修羅と沖海4

グローバルアミューズメント株式会社
代表取締役 青山 真将樹

Hondaのマーケティングプロジェクトリーダーとして新商品の開発企画に従事。企画商品は「日本カーオブザイヤー」、「日経新聞大賞」など各賞を獲得。2007年、とあるコンサル会社に入社。在籍6年9か月で4度の「年間最多コンサルティング受注」を獲得、現役最強トップコンサルタントとして突出した存在となる。2013年12月、パチンコ・パチスロの機械評価・市場分析に特化した、コンサル&シンクタンク会社グローバルアミューズメント株式会社を設立。現在、ホール&メーカーの双方から支持される業界唯一のコンサルタントであり経営者。



皆様、こんにちは。グローバルアミューズメント株式会社 代表取締役 青山真将樹です。

さて、早速ではございますが本日は先週導入されました「北斗修羅と沖海4」の所感について考察記事をご提供いたします。よろしくお願い申し上げます。

■“北斗修羅”は2割程度過剰に供給された印象。

長い目で観れば使える機械になると思います。

GA会員の需要調査結果から推計すると北斗修羅は9.5万台程度の受注になっていると分析しています。初週の導入台数は推計で6~7万台程度の導入であったと観ていますがこの台数は前作 北斗強敵の全設置台数の9割程度に相当します。東海・中部地域等は今週からの開店になりますので、先週導入地域だけで強敵の9割程度の台数を抱えたこととなります。諸々を試算すると、先週導入地域は前作の2割以上は大量導入していると観ていますが、その導入台数に対して初週はイン枚数が20,000枚弱でしたので、「ホールの期待拡大ほどは、初週来店プレイヤーは拡大しなかった。」という見方が適切だと考えています。導入地域では、20スロ客数が1割前後の増えた商圏も多く、集客力においては「さすが北斗」と評価していますが、特に下位店で“大量導入→ブッ飛び”事例が多く観られており、業界内では悲壮感が漂っている状況だと思えます。100台近く大量導入された会員店舗様の話では万枚もかなり出ており、出玉力は相当あるようですし、大胆にアレンジした画風も印象良く、“テキ感是非常に良い”と評価して

います。但し、ボーナス込みの純増2.0枚に対しては、

- 1) 時間がかかるイメージのため、8時半頃には引き上げるプレイヤーが多い。
- 2) ART中の純増バラつきがかなり大きく、50Gあたり70枚くらいしかコインが増えないこともある。

等、規制変更によるマイナス影響を感じる点が幾つかあります。転生や強敵に比べ、閉店間際の遊技に弱いのでイン枚数は上がり難いスペックだと思えますが、「これだと、プレイヤーはやらないのか？」と考えますと、「そうではない」と言うのが私の見解で、市場全体ではそこそこのイン枚数(12000~13000枚?)で安定するのではとありますが、上位店、下位店の客数はハッキリと差が出ると思います。ちなみに、前作 北斗強敵の初週イン枚数が24000枚程度でしたが、北斗修羅の初週導入地域が2割程度過剰供給だとすると、総イン枚数はほぼ、同じ結果です。まあ、プレイヤーが増えていない状況ですので、北斗といえ8万台以上は市場に設定してはいけないということだと考えています。

■やはり、“みんなの海を諦めた?”と実感させる沖海導入結果

一方の沖海4ですが、市場では北斗ほどは厳しい印象とされていませんが、私は沖海の方が導入後評価について厳しい所感を持っています。

- 1) シニア、女性しか打っていない。最初からフォロワー層にしか支持されない機械。
- 2) 初週、超薄利で営業したお店が多かったが稼働は4万前半。
- 3) 2週目以降に初週の1.5倍以上の台数が導入される見通し。

沖海4の販売台数においては、10万台以上販売されたことは間違いありませんが、初週の設置台数は6~7万台程度であったと分析しています。かなり薄利で使われた状況ですが、初週のアウトは4万発前半。今後、ミドルがトップレンジとなる環境下、再度、ミドル海が“大看板選手”となれる大チャンスであったと思いますが、非常に厳しい結果だと私は評価しています。10万台を超える設置となると、シニア、女性、サラリーマン、若者の全てを取り込む必要がありますが、お店の薄利営業も虚しく、“勝ち”を実感しづらいスペック設計ですので、おそらくプレイヤーは拡大していきません。前作のジャパンよりは明らかに出玉感が出ませんので一部のプレイヤーにしか支持されないと評価しています。稼働を維持しようかと思うと、粗利率で10%未満での薄利営業を続ける必要があると思えますので、かなり強い店でないと思えずらいミドル海になると評価しています。ぜひ、本日の記事を今後の営業展開の参考にしてください。本日も最後までお読み頂きありがとうございました。

11月18日(金) 来年のホール経営を預言する「時流預言セミナー2017」を開催!! ぜひ、ご参加ください。